

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」  
事例報告書（2020年度）

企業・団体名； 日本マタイ株式会社

具体的な取組み事例

① 事業所(工場)周辺の清掃

工場内、及び工場周辺の用水路などに、ゴミ(製品ロスなど)が飛散していないか確認を行い、定期的に社員10人～50人(事業所によって異なる)が一斉清掃を実施している。



② 排水溝の管理

生産に使用する樹脂ペレットが誤って場外に流出しないように、場内の排水溝に捕集網を設置して定期的に確認・清掃を実施している。



③ 緊急事態の対応訓練

樹脂ペレット、インキ、糊などをこぼしてしまったことを想定した流出防止対策の訓練を定期的に実施している。

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」  
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 日本マタイ株式会社

具体的な取組み事例

①樹脂ペレットの流出防止

当社の製品を製造するにあたり、レジンと呼ばれるペレット状のプラスチック樹脂を原材料として使用しております。

通常、入荷したレジンは一且貯蔵タンクに保管し、圧送して現場の製造マシンに送られ、製品を製造します。

圧送して現場にレジンが送られる過程で、何らかの原因によりレジンがオーバーフローし、屋外に流出してしまった場合に備え、レジン捕集のために、建屋から屋外、構内から外に排水する側溝の出口付近等へ二重三重に網を設置しております。

②プラスチックごみの飛散防止

当社では製品を製造する過程で廃プラスチックが出てしまい、その切れ端が構内に落ちていることがあります。その廃プラスチックの切れ端の飛散防止のため、定期的に従業員による構内清掃を実施しております。